

指定管理業務評価表

施設名	西部児童館		
対象年度	24年度	評価担当部	健康福祉部
指定管理者名	小学館集英社プロダクション・トーエネックグループ		
指定期間	H22年4月1日～H26年3月31日		
職員体制	常勤職員 2名 臨時職員 5名 合計 7名		

1. 利用実績

(1) 利用者数

月	4	5	6	7	8	9	
人数	3,348	3,536	3,426	5,178	5,636	4,241	
月	10	11	12	1	2	3	合計
人数	3,959	3,406	3,496	3,795	3,451	4,546	48,018

(2) 増減要因

23年度より24年度は利用者が514人増加している。その要因は児童館においてダンボール迷路など今までになかった行事を企画したり、行事開催日を土日に限定しないで平日にも開催したことや、夏休みには日替わりで行事を開催したことが利用者の増加へつながったと考えられる。また館だよりの掲示を近隣の保育園やコンビニエンスストア、病院等へ協力いただいたことも増加の要因と考えられる。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	H24.10.6～H24.11.8（共通） H24.5（コミュニティと共に実施） H24.11（コミュニティと共に実施）	回答数	48人 109人 102人
利用者の主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供は、のびのび遊び、親は、お話ししながらストレス発散出来、子育て中に知り良かったです。 ・ 家に居ると中々子供の相手ばかり出来ないが、児童館に行けば、その間は、しっかり相手をしてあげれる。子供も喜んで行きたがる場所です。 ・ ぬり絵や工作など、飽きない位色々変わっていて子供が楽しんでいる。先生達はすごい考えてくれているなあと思います。 ・ おもちゃがすごく散らかっている時がある、その時は危ないなあと思います。 		
具体的な対応状況	ヒヤリハットに遭遇した職員が記入し、全職員で共有するようにしている。また、24年6月から『ご意見箱』を設置しているが、幸いなことに現在のところ指摘事項等は投函されていない。意見を踏まえながら継続		

	中。
--	----

3. 収支の実績

(単位：円)

		23 年度 (前年決算額)	24 年度 (現年決算額)	25 年度 (翌年予算額)	備 考 (主な内訳、増減要因)
収入	指定管理 料	17,400,000	17,400,000	17,800,000	年間委託料
	合計	17,400,000	17,400,000	17,800,000	
支出	人件費	13,347,913	13,208,716	12,902,000	職員給与
	報償費	82,521	76,455	100,000	講師謝礼
	旅費	35,604	92,429	62,000	交通費・研修参加費
	需用費	220,875	240,852	265,000	児童館活動費等
	役務費	253,322	267,110	446,000	保険料等
	委託費	0	12,600	15,000	ピアノ調律等
	その他	4,009,500	4,009,500	4,010,000	間接費・負担金等
	合計	17,949,735	17,907,662	17,800,000	
差し引き収支		△ 549,735	△ 507,662	0	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<p>仕様書、事業計画書に基づき概ね適正に実施されている。</p> <p>また、日常の来館者への対応や行事・イベントが適切に実施され、コミュニティセンターとの共催事業では、運営協議会をはじめとして、地域や関係団体との連携した事業展開も見られた。</p> <p>行事・イベントについては、利用者の増加が見られたもの、逆に予定の募集人数に達しなかったものなど結果は様々であったが、児童の健全育成や子育て支援の観点から必要と思われるものは、前年度の結果にとらわれず、実施内容等を精査したうえで継続的に実施していくことを期待する。</p>
維持管理業務	<p>館内の日常清掃・定期清掃が実施されており、特に衛生管理が必要と考えている玩具（ブロック、ぬいぐるみ等）については、消毒（アルコール又は殺菌庫）又は洗浄を実施されており、適正な維持管理として評価できる。</p>
サービスの質	<p>職場内外研修等をとおして職員全体のスキルアップを図り、利用者の満足度の向上に努めている。</p> <p>利用者からの意見・苦情に対しては、概ね適切な対応がとられており、常に利用者から意見を伺えるよう「ご意見箱」を設置し、更なるサービスの向上に努めているため、より快適な施設運営に一層の努力を行っていくことを期待したい。</p>
収支状況 及び 経費節減	<p>最小限の経費の中で効率的に経費が使用されており、概ね計画通りに良好な執行がされていることは、適正な経理実施として評価できる。</p>
その他 (緊急時の対応等)	<p>コミュニティセンターと合同により、消防・防災訓練を適正に実施している。</p> <p>危機管理マニュアルが整備、保管されており、ヒヤリハットは情報を全職員で共有し、適切な処置を行っていることは、適正な緊急時の対応等として評価できる。</p>